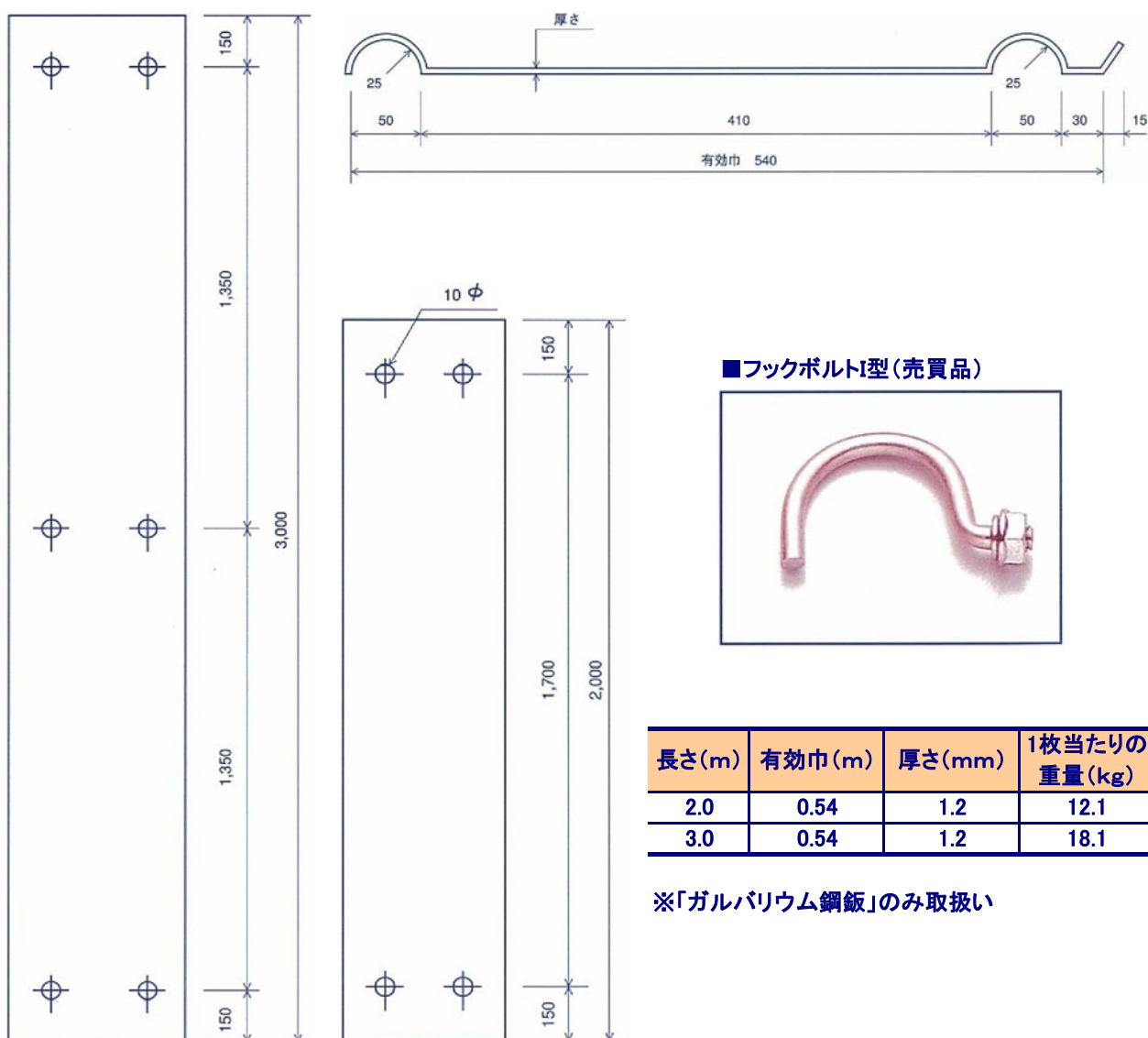


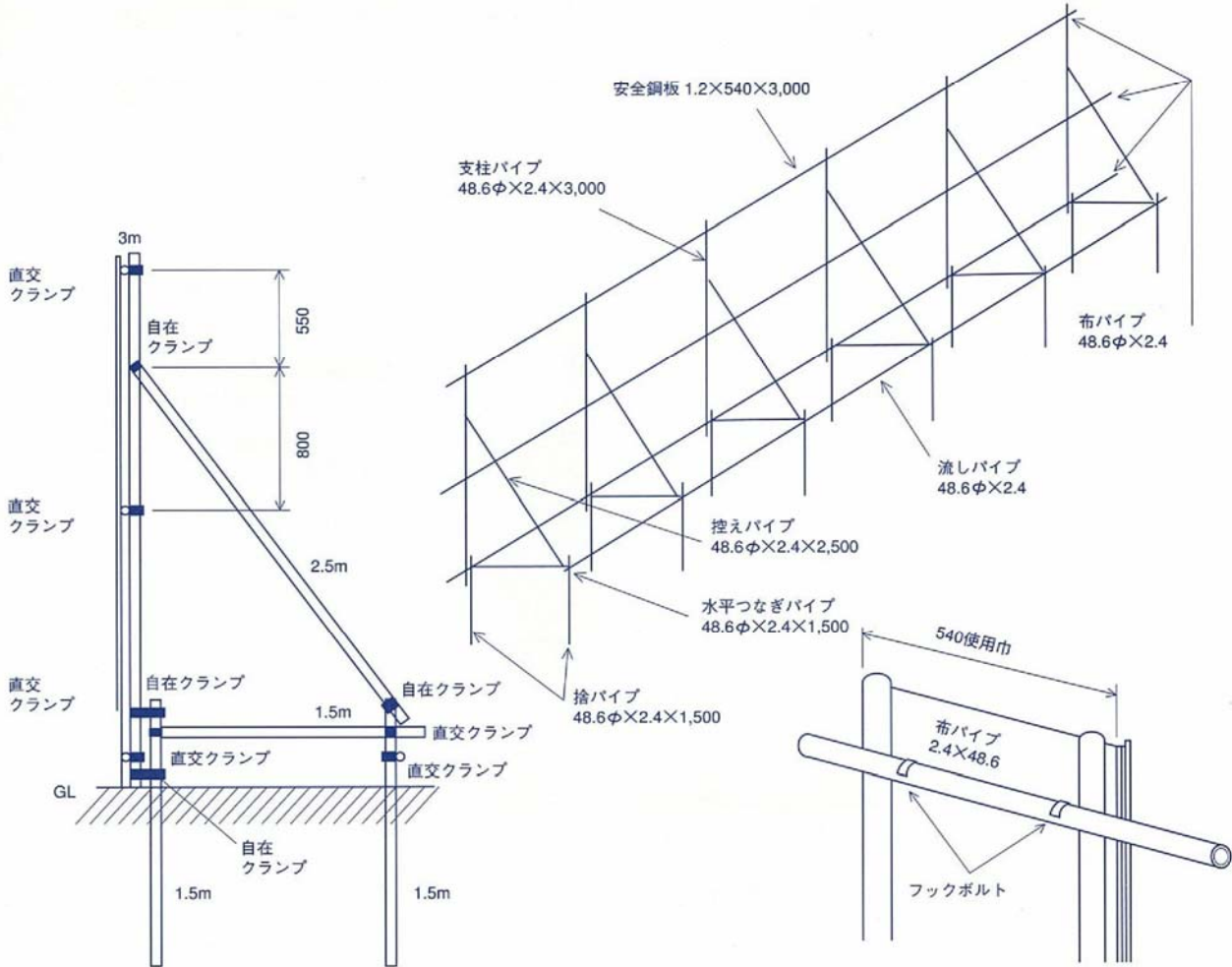
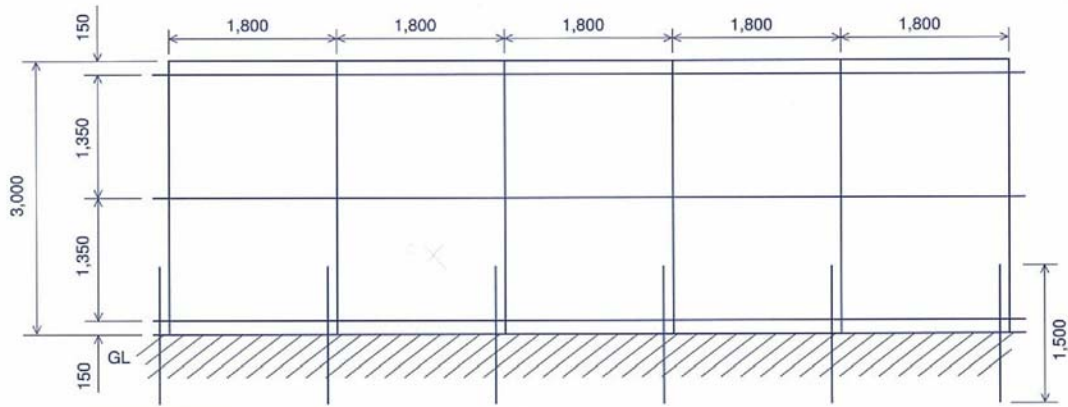
# 施工性を重視した汎用鋼板

取付け・解体の手間を考えた、軽量仕様の鋼板です。遠方への運搬や、大面積施工もスピーディー。また簡易型のフックボルトを用意し、市街地で安全性を十分配慮しました。

## 仮囲板



標準組立図



■取付け順序

- ① 捨てパイプ埋込み
- ② 支柱パイプおよび布パイプ取付け
- ③ 控えパイプ、流しパイプおよびつなぎパイプ取付け
- ④ 安全鋼板にフックボルトを取付け
- ⑤ 安全鋼板を柱枠組に掛ける

スパン10m当り仕用部材

安全鋼板1.2×540×3,000 6ヶ穴	18.52枚
素材JIS規格G3302 Z27 (旧381g/m <sup>2</sup> )	
フックボルトN付 (I型)	112ヶ
布パイプ 48.6φ×2.4×5,000 (ピン加工)	6本
支柱パイプ " " 3,000	5.6本
控えパイプ " " 2,500	5.6本
捨パイプ " " 1,500	11.2本
水平つなぎパイプ " " 1,500	5.6本
流しパイプ " " 5,000 (ピン加工)	2本
直線ジョイント	4ヶ
直交ジョイント	24ヶ
自在クランプ	33ヶ